

2019年5月10日

## 道明寺線の橋梁に「土木学会選奨土木遺産」認定証が授与されました

近鉄では、道明寺線（道明寺駅～柏原駅）の4つの橋梁が「近鉄道明寺線鉄道構造物群」として「土木学会選奨土木遺産」に認定され、2019年5月9日（木）に公益社団法人土木学会関西支部により認定証が授与されました。

道明寺線は1898（明治31）年に開業した近鉄最古の路線であり、昨年開業120周年を迎えました。今回認定を受けた近鉄道明寺線鉄道構造物群は、その開業時に築造された明治時代の橋梁であり、築造から120年以上経過した令和の時代においても、現役の鉄道橋として使用されています。今後も厳正な維持管理を行い安全運行に努めてまいります。

詳細は別紙のとおりです。



第1号溝橋



第2号溝橋



奈良街道陸橋



大和川橋梁

## 1. 認定を受けた構造物

「近鉄道明寺線鉄道構造物群」

第1号溝橋	：橋長	1. 8m
第2号溝橋	：橋長	1. 8m
奈良街道陸橋	：橋長	9. 1m
大和川橋梁	：橋長	216. 4m

## 2. 授与式

- ①日時 2019年5月9日（木）
- ②会場 建設交流館（大阪市西区）



「土木学会選奨土木遺産」認定証授与式

## 3. 歴史

1898（明治31）年3月24日	河陽鉄道により柏原～古市間が開業、 「近鉄道明寺線鉄道構造物群」が供用開始
1899（明治32）年5月11日	河南鉄道が河陽鉄道の路線を承継
1919（大正 8）年3月 8日	河南鉄道が大阪鉄道に社名変更
1943（昭和18）年2月 1日	関西急行鉄道が大阪鉄道を合併
1944（昭和19）年6月 1日	関西急行鉄道が近畿日本鉄道に社名変更

（以 上）